

# 1 もっと便利な市役所へ DXの推進

磐田市dX推進計画を策定しCDO 補佐官が推進を支援

本市では、CDO（※）である市長を本部長とする「磐田市dX推進本部」を設置し、行政分野におけるDXを推進しているところです。

令和4年度からの更なるDX推進に向けての目標・取り組み・方針のガイドラインとして、「磐田市dX推進計画」を策定しました。（別添資料）

なお、本計画の推進にあたり、専門的知識及び経験等に基づく支援、助言をいただくため、Gcomホールディングス株式会社執行役員の小出篤氏が、CDO補佐官として就任いただきます。

## 1 磐田市dX推進計画の概要

- ① 計画期間 令和4年度から8年度まで（5カ年計画）
- ② 位置づけ 磐田市総合計画の下位計画
- ③ 磐田市におけるDXの考え方

単なる運営体制や行政サービスのデジタル化だけではなく、データを有効活用した産学官民連携、政策立案などにつなげていきます。また、デジタル技術は目標達成の「手段」であり、目的は「変革（トランスフォーメーション）」であるため、本計画では、「Digital」を小文字「d」で「Transformation: X」を大文字「X」で表現します。

- ④ 主な重点取組事項
  - ・行政データ・民間データの有効活用
  - ・dXによる地域課題の解決
  - ・産学官民連携による協働・共創
  - ・デジタルデバイド（情報格差）対策
  - ・次代を担うデジタル人材の育成・職員のリテラシー向上 など

## 2 CDO補佐官の概要

- ① 主な役割 CDO（※）の求めに応じて、専門的知識及び経験等に基づき、データによる課題分析や政策立案も含め、DX推進に関する支援、助言を行う。
  - ② 任期 令和4年4月1日～令和5年3月31日
  - ③ 従事形態 非常勤での従事とし、地方公務員の身分は有さない。
- ※CDOとは、「Chief Digital Officer」の略で最高デジタル責任者のこと

# CDO 補佐官 小出 篤（こいで あつし）氏

---

## - 略 歴 -



1975年生まれ

Gcom ホールディングス株式会社 執行役員  
(本社:福岡県福岡市)

地方行政経営研究所 所長

Code for Kanoya 代表  
経営管理修士(MBA)

### 1998～2005 年

IT ベンダー(上場企業)にて、システムエンジニアとして住民情報システムの開発・導入を担当

### 2006 年～2013 年

コンサルティングファーム(上場企業)にて、市区町村における情報システムの最適化、人材育成、計画策定を担当

### 2013 年～現在

地方自治体に特化したシステムベンダーである Gcom ホールディングス(株)にて、超少子高齢社会における諸課題の解決を目的とし、Society5.0・スマートシティ・スマート自治体・デジタルガバメントを目指したソリューションの調査研究を主導

### 主な経歴

令和3年4月 長浜市DXフェロー 就任

令和3年4月 大和市デジタル戦略推進アドバイザー 就任

令和3年9月 日南市DX推進アドバイザー 就任

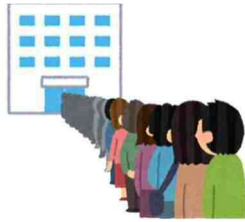
# わたの

すべての人にやさしく、安心を感じてもらえるデジタルスマートシティ

## Before



書類・押印



混雑する窓口



対面での手続・相談



つながらない電話



同じ作業の繰り返し



多忙な処理業務



## After

### スマート市役所



オンライン申請



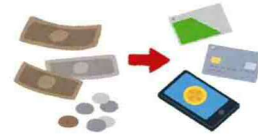
オンライン窓口



ペーパーレス化

行かなくてもいい市役所の実現

### スマートシティ



キャッシュレス化



スマホ・タブレットの活用



自動運転・ドローンの活用



マイナンバーカードの利活用

データに基づく課題分析や市民ニーズの把握、組織マネジメント等の推進

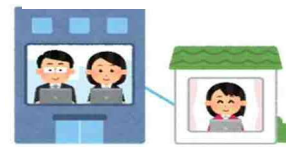


得られたデータを政策立案に活用

### 働き方改革



RPA



テレワーク



Web会議

業務の効率化により、より丁寧でスピーディな行政サービスの実現